	FAX回答表	7
	6の3か年度において、企業ごとに、最も 5 た年度及びその額 について、以下のとる	
		3,777
企業名:KMバイオロジクス株式会社	→ 受取の有無: □ 有	り レ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令のカラス	・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□特許権·特許使用料·商標□講演料□原稿執筆料□その他(ト料·指導料
	より一般社団法人化学及血清療法研究所の3人化学及血清療法研究所からの受取の有無	
企業名:一般財団法人阪大微生物病	研究会 → 受取の有無: □ 有	り レ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 【受取額の内訳】	·契約金等を受け取った年度 - -	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
		ト料·指導料
企業名: 第一三共株式会社	→ 受取の有無: □ 有	り レ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 【受取額の内訳】	・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 ロ 50万円以下 ロ 50万円超〜500万円以下 ロ 500万円超
□寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標 □講演料 □原稿執筆料 □その他(□研究契約金 □ コンサルタン :権による報酬 □当該企業の株式)	·卜料·指導料
令和元年4月1日以前、北里第一三共ワクチます。	7チン株式会社の販売等業務は第一三共株式 ←ン株式会社から寄付金をお受け取りになってし	会社に承継しています。 いた場合、その内容も併せてご記載お願い致し
<u>企業名:グラクソ・スミスクライン株</u>	:式会社 → 受取の有無: □ 有	り レ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 中元30年度	・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□特許権·特許使用料·商標□講演料□原稿執筆料□その他(ト料·指導料

企業名:サノフィ株式会社
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□特許権·特許使用料·商標権による報酬 □講演料 □ 原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他(
企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: □ 有り レ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 500万円超~500万円以 □ 500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □ コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
企業名: デンカ生研株式会社 → 受取の有無: □ 有り レ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(
企業名:日本ビーシージー製造株式会社 → 受取の有無: □ 有り レ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コ マ成29年度 コ 50万円以下 コ 50万円超~500万円以 コ 500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金□コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(□
企業名:ファイザー株式会社 → 受取の有無: □ 有り レ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 1 50万円超~500万円以 □ 1 500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □ コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(

<u>企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: □ 有り レ 無し</u>
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度
□寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □ コンサルタント料·指導料□特許権·特許使用料·商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)
_企業名: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
□ その他()
企業名:
令和元年10月22日
現職 国立感染症研究所
氏名 倉根一郎
〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2 厚生労働省 健康局 健康課 予防接種・ワクチン分科会担当
厚生力側有 健康向 健康誌 - ア防接性・ソクナノ分科会担ヨ - 電話 - 02/52521111

	FAX回答表	
		<u> </u>
	までの3か年度において、企業ごとに	
契約金等(割当て)を多く受け	取った年度及びその額 について、以	下のとおり回答する。
企業名:KMバイオロジクス株式会社	→ 受取の有無: ■	有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄降	付金・契約金等を受け取った年度] 当該年度における受取額
■ 平成29年度 同額		■ 50万円以下
■ 平成30年度□ 令和元年度		□ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
【受取額の内訳】		
	む) 口研究契約金 ロコンサルタ	ント料・指導料
□特許権·特許使用料·R □講演料 ■原稿執筆料		
□その他()	
	2日より一般社団法人化学及血清療法研団法人化学及血清療法研究所からの受耳	
企業名:一般財団法人阪大微生	物病研究会→ 受取の有無:□ :	有り ■ 無し
受取有りの場合、最も多い寄り	付金・契約金等を受け取った年度] 当該年度における受取額
□ 平成29年度		口 50万円以下
□ 平成30年度□ 令和元年度		□ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
【受取額の内訳】		
口寄附金(奨学寄付金含	む) 口研究契約金 口コンサルタ	ント料・指導料
□特許権·特許使用料·福田 □講演料 □原稿執筆料		
□ 日 講演科 □ 原 価 執 単 4 □ そ の 他 (4 口当該正案の休式)	
企業名: 第一三共株式会社	→ 受取の有無: □ :	<u></u>
正来石。 另一二共休式云包	→ 交取の有無・□ ・	有り ■ 無し
	付金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
□ 平成29年度□ 平成30年度		□ 50万円以下□ 50万円超~500万円以下
□ 令和元年度		□ 50万円超~500万円以下
【受取額の内訳】		
□寄附金(奨学寄付金含		ント料・指導料
□特許権·特許使用料·內□ □講演料 □原稿執筆料	引宗権による報酬 	
□その他()	
※ <u>今和三年</u> /1月1月1月1日1日第二二十	共ワクチン株式会社の販売等業務は第一3	- ササナムサーネペーテいキナ
		=共休式芸社に承極しています。 こなっていた場合、その内容も併せてご記載お』。
い致します。		
企業名:クラクソ・スミスクライ.	ン株式会社 → 受取の有無: □ : 	有り ■ 無し
	対金·契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
口 平成29年度		☐ 50万円以下 ☐ 50万円以下
□ 平成30年度□ 令和元年度		□ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
【受取額の内訳】		
	む) 口研究契約金 ロコンサルタ	ント料・指導料
□特許権·特許使用料·福田 □講演料 □原稿執筆料		
□その他()	

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: □ 有り ■ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コ マ成29年度 コ 50万円以下 コ 50万円超~500万円以下 コ 500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金□コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(
企業名:武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ■ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬 ■講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(
企業名: デンカ生研株式会社 → 受取の有無: □ 有り ■ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コ 平成29年度 コ 50万円以下 コ 今和元年度 コ 500万円超~500万円以下 コ 500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金□コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(
企業名:日本ビーシージー製造株式会社 → 受取の有無: ■ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 ■ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 500万円超~500万円超下
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金□コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬 ■講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(
企業名:ファイザー株式会社 → 受取の有無: □ 有り ■ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コーマ成29年度 コーマ成30年度 コーマのカー コーマー コーマー コーマー コーマー コーマー コーマー コーマー コー
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金□コンサルタント料·指導料□特許権·特許使用料·商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□スの他(

<u>企業名: MSD株式会社</u> → 受取の有無: □ 有り ■ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 50万円以下 50万円超~500万円以下 500万円超~500万円以下 500万円超 500万円超 「受取額の内訳」 「寄附金(奨学寄付金含む) 「研究契約金 「コンサルタント料・指導料
□特許権・特許使用料・商標権による報酬 □講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他() ※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において
※上記10社以外で、調査番譲されるリクテンと同じ効能・効果を有する製品が条事が科芸等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)
<u>企業名:</u> → 受取の有無: □ 有り □ 無し 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 ヿ 当該年度における受取額
□ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 「受取額の内訳」 □ では、1000年度 □ 500万円超~500万円以下 □ 500万円超
□寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料·指導料□特許権·特許使用料·商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(
企業名: → 受取の有無: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
令和元年 10 月 21 日
現 職 国立感染症研究所感染症疫学センター 室長
<u>氏名 多屋馨子</u>
〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2 厚生労働省 健康局 健康課 予防接種・ワクチン分科会担当 電話 03(5253)1111

FAX 03(3502)3099 (健康局健康課FAX)

Г	 FAX回答表				
L					
平成29年度から令和元年度までの3 契約金等(割当て)を多く受け取った。					
1				-	
企業名: KMバイオロジクス株式会社	→ 受取の有無:□	有り	☑ 無し		
受取有りの場合、最も多い寄附金·契 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度	約金等を受け取った年度	}	□ 507 □ 507	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以 ⁻)万円超	下
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標権□ □講演料 □ 原稿執筆料 □その他(□研究契約金 □コンサルタ □よる報酬 □ 当該企業の株式)	タント彩	∤∙指導料		
《KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より 成30年7月1日以前の申告は一般社団法人(
企業名:一般財団法人阪大微生物病研究	『会→ 受取の有無: □	有り	☑ 無し		
受取有りの場合、最も多い寄附金·契	約金等を受け取った年度	}	□ 507 □ 507	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以 ⁻)万円超	ト
□寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標権 □講演料 □ 原稿執筆料 □その他(□ 当該企業の株式)				
企業名: 第一三共株式会社	→ 受取の有無:□	有り	図 無し		
受取有りの場合、最も多い寄附金·契	約金等を受け取った年度	}	□ 507 □ 507	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以 ⁻)万円超	下
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標権に □講演料□原稿執筆料 □その他(□研究契約金 □コンサルタ こよる報酬 □ 当該企業の株式)	タント彩	ŀ·指導料		
· -	は式会社から寄付金をお受け取りになっ	ていた	場合、その内		致
企業名:グラクソ・スミスクライン株式:	会社 → 受取の有無:□	有り	☑ 無し		
受取有りの場合、最も多い寄附金·契□ 平成29年度□ 平成30年度□ 中成30年度□ 中成30年度□ □ 令の中記	約金等を受け取った年度	}	□ 507 □ 507	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以 ⁻ D万円超	下
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標権□ □講演料 □ 原稿執筆料 □その他(□研究契約金 □コンサルタ □よる報酬 □ 当該企業の株式)	タント米	ŀ·指導料		

企業名: サノフィ株式会社
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ その他()
企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☑ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 1500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金□コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(
企業名: デンカ生研株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □特許権・特許使用料・商標権による報酬 □講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □その他(
企業名:日本ビーシージー製造株式会社 → 受取の有無:□ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金□コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他()
企業名:ファイザー株式会社 → 受取の有無: □ 有り 図 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 500万円超~500万円以下 □ 500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金□コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(

<u>企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: □ 有り 図 無し</u>
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 号の万円超 □ 500万円超 □ 500万円超
□その他()
※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)
企業名: → 受取の有無: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 ロ 平成29年度 ロ 50万円以下
<u>企業名:</u> → 受取の有無: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
令和元年 1 0 月 2 6 日
現 職 桃山学院教育大学 教授
氏名永井利三郎
〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2 厚生労働省 健康局 健康課 予防接種・ワクチン分科会担当

	FAX回答表		
平成29年度から令和元年度まで	の3か年度において、企業ごとに、	₹ 1. 表附金・	
契約金等(割当て)を多く受け取っ	た年度及びその額について、以下の	りとおり回答する。	
企業名:KMバイオロジクス株式会社	→ 受取の有無: □	有り ☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度	・契約金等を受け取った年度	┗ □ 50万	円超~500万円以下
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□特許権·特許使用料·商標□講演料□原稿執筆料□その他(権による報酬	ヌント料・指導料	
※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日 平成30年7月1日以前の申告は一般社団法			
企業名:一般財団法人阪大微生物病	研究会 → 受取の有無:□	有り 🗹 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 【受取額の内訳】	・契約金等を受け取った年度	□ 50万	円超~500万円以下
		マント料・指導料	
企業名: 第一三共株式会社	→ 受取の有無: ☑	有り □ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金 ☑ 平成29年度 □ 平成30年度 <u>□</u> 令和元年度	・契約金等を受け取った年度	☑ 50万	円超~500万円以下
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□特許権·特許使用料·商標 ☑講演料□原稿執筆料□その他(□研究契約金 □コンサルタ 権による報酬 □当該企業の株式)	ヌント料・指導料	
※令和元年4月1日より、北里第一三共ワク令和元年4月1日以前、北里第一三共ワクチします。			
企業名:グラクソ・スミスクライン株	式会社 → 受取の有無:□	有り ☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 中和元年度	・契約金等を受け取った年度	□ 50万	円超~500万円以下
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□特許権·特許使用料·商標□講演料□原稿執筆料□その他(タント料・指導料	

企業名:サノフィ株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 可究契約金 □コンサルタント料・指導料
□特許権·特許使用料·商標権による報酬 □講演料 □ 原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他(
企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☑ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
□ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(
企業名: デンカ生研株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 1500万円超 □ 500万円超
【受取額の内訳】
企業名:日本ビーシージー製造株式会社 → 受取の有無:□ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金□コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(□
企業名:ファイザー株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
【受取額の内部】

<u>企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: □ 有り 図 無し</u>
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料·指導料 □ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□その他()
※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)
企業名:日本ベーリンガーインゲルハイム → 受取の有無: ☑ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度
□寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □特許権・特許使用料・商標権による報酬 □講演料 □ 原稿執筆料 □当該企業の株式 ☑その他(ホームページ対談報酬) 企業名: → 受取の有無: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ で取額の内訳】 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 500万円超
□寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □ 馬稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
令和元年 10月 30日
現 職 日本医師会常任理事
氏名 長島 公之
〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2 厚生労働省 健康局 健康課 予防接種・ワクチン分科会担当

厚生労働省 健康局 健康課 予防接種・ワクチン分科会担電話 03(5253)1111 FAX 03(3502)3099 (健康局健康課FAX)

FAX回答表	
平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・	
契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答す	<u> </u>
企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ✔ 有り □ st	無 し
□ 平成29年度平成30年度□ ◆ 令和元年度	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万円以下 500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金□コンサルタント料・指導□特許権・特許使用料・商標権による報酬 ✔講演料□原稿執筆料□当該企業の株式 その他(享料
※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を 平成30年7月1日以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所からの受取の有無について申令	
企業名:一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: □ 有り ✔ 匀	無し
□ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 中成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 令取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導	年度における受取額 50万円以下 50万円超~500万円以下 500万円超 算料
□特許権·特許使用料·商標権による報酬 □講演料 □ 原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他() <u>企業名: 第一三共株式会社</u> → 受取の有無: □ 有り ✔ 第	#I
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該 コロマ成29年度 コロマ成30年度 コロード コロード マルス・ロード コロード コロード コロード コロード コロード コロード コロード コ	年度における受取額 50万円以下 50万円超~500万円以下 500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金□コンサルタント料・指導□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(享料
※令和元年4月1日より、北里第一三共ワクチン株式会社の販売等業務は第一三共株式会社に承総令和元年4月1日以前、北里第一三共ワクチン株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、そます。	
<u>企業名: グラクソ・スミスクライン株式会社</u> → 受取の有無: □ 有り 🗸	悪し
□ 平成29年度 □ 平成30年度 □ □	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万円以下 500万円超
【受取額の内訳】	學料

企業名: サノフィ株式会社
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 寺所並(実子青行並含む) □ □ 切先実形並 □ □ □ が が すが で
企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ✔ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 ✓ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 会和元年度 □ 305円超~500万円以下 □ 500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬 ▼講演料 □ 原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
企業名: デンカ生研株式会社 → 受取の有無: □ 有り ✔ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度
□寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□ 原稿執筆料□当該企業の株式□その他(
企業名:日本ビーシージー製造株式会社 → 受取の有無:□ 有り ✔ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 100万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □ 原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
企業名:ファイザー株式会社 → 受取の有無: □ 有り 🗸 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 1 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□ 原稿執筆料□当該企業の株式□その他(

企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: □ 有り ✔ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 50万円超 □ 500万円超
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 請演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□その他()
※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)
企業名:ジャパンワクチン → 受取の有無: ✔ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□特許権·特許使用料·商標権による報酬 ⊭ 講演料 □ 原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他(
企業名: → 受取の有無: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□その他(
令和元年 10月 23日
現 職 東京医科大学病院 渡航者医療センター 教授
氏名濱田篤郎
〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2 厚生労働省 健康局 健康課 予防接種・ワクチン分科会担当 電話 03(5253)1111 FAX 03(3502)3099 (健康局健康課FAX)

平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・ 契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

	企業名:KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
	受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コ マ成29年度 コ マ成30年度 コ テロティア ウェ
	【受取額の内訳】
	KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。 は30年7月1日以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所からの受取の有無について申告をお願いします。
	企業名:一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
	受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コ
	【受取額の内訳】
	企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無:□ 有り ☑ 無し
	受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 100万円超~500万円以下 □ 100万円超~500万円超
	【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(
令和	令和元年4月1日より、北里第一三共ワクチン株式会社の販売等業務は第一三共株式会社に承継しています。 ロ元年4月1日以前、北里第一三共ワクチン株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載よ ・致します。
	<u>企業名: グラクソ・スミスクライン株式会社</u> → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
	受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コ マ成29年度 コ 50万円以下 コ 50万円超~500万円以下 コ 500万円超 コ 500万円超
	【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(

企業名: サノフィ株式会社
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コ 平成29年度 コ 平成30年度 コ 50万円超~500万円以下 コ 令和元年度 コ 500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(
企業名:武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コ 平成29年度 コ 50万円以下 コ 50万円超~500万円以下 コ 500万円超 【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(
企業名: デンカ生研株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コ 平成29年度 コ 50万円以下 コ 50万円超~500万円以下 コ 500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(
企業名:日本ビーシージー製造株式会社→ 受取の有無:□ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コ 平成29年度 コ 700万円以下 コ 500万円超~500万円以下 コ 500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(
企業名:ファイザー株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コ 平成29年度 コ 50万円以下 コ 50万円超~500万円以下 コ 500万円超 【受取額の内訳】
□寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □特許権・特許使用料・商標権による報酬 □講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他(

企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料·指導料 □ 特許権·特許使用料·商標権による報酬
□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他()
※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において
審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)
企業名: □ 有り 図 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コ 平成29年度 コ 平成30年度 コ 50万円超~500万円以下 コ 令和元年度 コ 500万円超 「②取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(
_企業名: → 受取の有無: □ 有り 図 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 ロ 平成29年度 ロ 50万円以下 ロ 700万円以下 ロ 700万円超~500万円以下 ロ 700万円超
令和元年10月21日
現職而毛整肢療護園
氏名 桃井眞里子
〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2 厚生子の47.00では、東京都・アクチン分科会担当

FAX回答表

平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・ 契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

	<u>企業名:KMバイオロジクス株式会社</u> → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
	受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 30万円以下 □ 500万円超~500万円以下
	【受取額の内訳】
	KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。 以30年7月1日以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所からの受取の有無について申告をお願いします。
	企業名:一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無:□ 有り ☑ 無し
	受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コ 平成29年度 コ 50万円以下 コ 令和元年度 コ 500万円超~500万円以下 コ 500万円超 「【受取額の内訳】
	【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □特許権・特許使用料・商標権による報酬 □講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他(
	_企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☑ 有り □ 無し
	受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 中成30年度 □ 150万円超~500万円以下 □ 1500万円超
	【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬 ☑講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(
令和	令和元年4月1日より、北里第一三共ワクチン株式会社の販売等業務は第一三共株式会社に承継しています。 ロ元年4月1日以前、北里第一三共ワクチン株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載ま ・致します。
	<u>企業名: グラクソ・スミスクライン株式会社</u> → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
	受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コ 平成29年度 コ 50万円以下 コ 50万円超~500万円以下 コ 500万円超~500万円超 コ 500万円超
	【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(

企業名: サノフィ株式会社
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コ 平成29年度 コ 50万円以下 コ 50万円超~500万円以下 コ 500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(
企業名:武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☑ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 図 平成29年度 図 50万円以下 ロ 今和元年度 ロ つかののでは ロ 500万円超
□寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬 ☑講演料□原稿執筆料□当該企業の株式 ☑その他(セミナー座長)
企業名: デンカ生研株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コ 平成29年度 コ 50万円以下 コ 50万円超~500万円以下 コ 500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(
企業名:日本ビーシージー製造株式会社→ 受取の有無:□ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コ 平成29年度 コ 50万円以下 コ 50万円超~500万円以下 コ 500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(
企業名:ファイザー株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コ 平成29年度 コ 50万円以下 コ 50万円超~500万円以下 コ 500万円超 【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(

企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: □ 有り 図 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料·指導料 □ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他()
※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)
企業名:
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
企業名: → 受取の有無: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
令和元年 10月 24日
現 職 山梨大学大学院総合研究部医学域 社会医学講座
氏名 山縣 然太朗
〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2 厚生労働省 健康局 健康課 予防接種・ワクチン分科会担当 電話 03(5253)1111 FAX 03(3502)3099 (健康局健康課FAX)

FAX回答表	
平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・ 契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する	ა
企業名:KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: □ 有り ■ 領	無し
□ 平成29年度□ 平成30年度□ 令和元年度	年度における受取額 50万円以下 50万円超~500万円以下 500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金□コンサルタント料・指導□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(算料
※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を総平成30年7月1日以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所からの受取の有無について申告	
企業名:一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無:□ 有り ■ 🥫	無し
□ 平成29年度 □ 平成30年度 □ □	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万円以下 500万円超
【受取額の内部】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(事料
企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無:□ 有り ■ 領	無し
□ 平成29年度□ 平成30年度□ 令和元年度	年度における受取額 50万円以下 50万円超~500万円以下 500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金□コンサルタント料・指導□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(掌料
※令和元年4月1日より、北里第一三共ワクチン株式会社の販売等業務は第一三共株式会社に承継し令和元年4月1日以前、北里第一三共ワクチン株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、そのす。	しています。 の内容も併せてご記載お願い致しま
<u>企業名: グラクソ·スミスクライン株式会社</u> → 受取の有無: □ 有り ■ 🧍	無し
□ 平成29年度□ 平成30年度□ 令和元年度	年度における受取額 50万円以下 50万円超~500万円以下 500万円超
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(掌料

企業名: サノフィ株式会社
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料 □ 当該企業の株式□その他()
企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: □ 有り ■ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 1 500万円超 □ 500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金□コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(□
企業名: デンカ生研株式会社 → 受取の有無: □ 有り ■ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金□コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(
企業名:日本ビーシージー製造株式会社 → 受取の有無:□ 有り ■ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度
【受取額の内訳】
企業名:ファイザー株式会社 → 受取の有無: □ 有り ■ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 1 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金□コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(

企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: □ 有り ■ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 令取額の内訳】 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 500万円以下 □ 500万円超
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□その他()
※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において
審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)
企業名: → 受取の有無: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 令取額の内訳】 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 500万円超
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
企業名: → 受取の有無: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
令和元年 10 月 16 日
現 職 一般社団法人 知ろう小児医療守ろう子ども達の会 代表理事
氏名 阿真京子
〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2 厚生労働省 健康局 健康課 予防接種・ワクチン分科会担当 電話 03(5253)1111 FAX 03(3502)3099 (健康局健康課FAX)

|--|

平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・ 契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

	企業名:KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
	受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
	【受取額の内訳】
	KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。 は30年7月1日以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所からの受取の有無について申告をお願いします。
	企業名:一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
	受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コース 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
	【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(
	_企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
	受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度
	【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(
令和	令和元年4月1日より、北里第一三共ワクチン株式会社の販売等業務は第一三共株式会社に承継しています。 ロ元年4月1日以前、北里第一三共ワクチン株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お 致します。
	企業名:グラクソ・スミスクライン株式会社→ 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
	受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コ ア成29年度 コ 50万円以下 コ 500万円超~500万円以下 コ 500万円超~500万円超
	【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(

企業名:サノフィ株式会社 → 受取の有無: □ 有り 図 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コ 平成29年度 コ 50万円以下 コ 50万円超~500万円以下 コ 500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金□コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(
企業名:武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コ 平成29年度 コ 平成30年度 コ 50万円以下 コ 令和元年度 コ 500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金□コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(
企業名: デンカ生研株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コ 平成29年度 コ 50万円以下 コ 50万円超~500万円以下 コ 500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金□コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(
企業名:日本ビーシージー製造株式会社→ 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コ 平成29年度 コ ヤ成30年度 コ 50万円以下 コ 令和元年度 コ 500万円超~500万円超~500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金□コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(
企業名:ファイザー株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コ 平成29年度 コ 50万円以下 コ 50万円超~500万円以下 コ 500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金□コンサルタント料·指導料□特許権·特許使用料·商標権による報酬□講演料□□原稿執筆料□当該企業の株式□スの他(

<u>企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: □ 有り 図 無し</u>
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 ロ 平成29年度 ロ 50万円以下 ロ 50万円超~500万円以下 ロ 6和元年度 ロ 500万円超 「受取額の内訳」
□寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □ コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他()
※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)
企業名: → 受取の有無: □ 有り □ 無し 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 500万円超
□寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(□
企業名: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 □ 平成29年度 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ 500万円 □ 500万円超 □ 500万円 □ 500万円
令和元年 10月 23日
現職帝京大学
氏 名 石川ひろの
〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2 厚生労働省 健康局 健康課 予防接種・ワクチン分科会担当 電話 03(5253)1111

	FAX回答表		
		_	
平成29年度から令和元年度まで	の3か年度において、企業ごとに、最	も寄附金・	
契約金等(割当て)を多く受け取っ	った年度及びその額 について、以下の	とおり回答する。	
企業名:KMバイオロジクス株式会社	→ 受取の有無: □	有り ■ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度	・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円 □ 500万円超	以下
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標 □講演料 □原稿執筆料 □その他(小料·指導料	
※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日 平成30年7月1日以前の申告は一般社団法	より一般社団法人化学及血清療法研究所は人化学及血清療法研究所の受取の有		
企業名:一般財団法人阪大微生物病	研究会 → 受取の有無:□	有り ■ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度	・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円 □ 500万円超	以下
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□特許権·特許使用料·商標□講演料□原稿執筆料□その他(小料·指導料	
企業名: 第一三共株式会社	→ 受取の有無:□	有り ■ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度	・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円月 □ 500万円超	以下
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標 □講演料 □原稿執筆料 □その他(□ 研究契約金 □コンサルタ 権による報酬 □当該企業の株式)	小料·指導料	
※令和元年4月1日より、北里第一三共ワクラインでは、北里第一三共ワクラインでは、北里第一三共ワクラフをす。	フチン株式会社の販売等業務は第一三共株 テン株式会社から寄付金をお受け取りになっ		飢致
企業名:グラクソ・スミスクライン株	:式会社 → 受取の有無:□	有り ■ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度	・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円月	以下
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標 □講演料 □原稿執筆料 □その他(小料·指導料	

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の存	有無: □ 有り ■ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 【受取額の内訳】	手度 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以 □ 500万円超	以下
	コンサルタント料・指導料	
企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の存	有無: □ 有り ■ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 【受取額の内訳】	手度 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以 □ 500万円超	以下
	コンサルタント料・指導料	
企業名: デンカ生研株式会社 → 受取のを	有無: □ 有り ■ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度	手度 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以 □ 500万円超	以下
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ □特許権·特許使用料·商標権による報酬 □講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他(コンサルタント料・指導料	
企業名:日本ビーシージー製造株式会社 → 受取の存	有無: □ 有り ■ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元十年度	手度 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円均 □ 500万円超	以下
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□ 研究契約金□ □特許権·特許使用料·商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他()]コンサルタント料・指導料	
企業名:ファイザー株式会社 → 受取の存	有無: □ 有り ■ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 【受取額の内訳】	手度 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以 □ 500万円超	以下
=	コンサルタント料・指導料	

<u>企業名: MSD株式会社</u> → 受取の有無: □ 有り ■ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コ マ成29年度 コ 50万円以下 コ 50万円超~500万円以下 コ 500万円超~500万円超~500万円超
□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式
□その他()
※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)
企業名: → 受取の有無: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
企業名: 毎日 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
令和元年 11 月 11 日
現職 株式会社博報堂 アカウントディレクター
氏名 野口真理子
〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2 厚生労働省 健康局 健康課 予防接種・ワクチン分科会担当 電話 03(5253)1111 FAX 03(3502)3099 (健康局健康課FAX)